



## 今回は、2年6組のフィールドワークの報告をします。

### ◇ 私たち 2 班は関市役所を訪問しました

研究テーマ: LGBT

日 時: 2019 年 8 月 10 日(土) 14:00 ~ 16:00

訪問先: 関市役所協働推進部市民協働課

参加者: 加藤稜大 亀山鴻志 栗本菜名 杉山凜 塚本健太郎 西部百香 吉川奎騎 吉本実桜

### ◇ フィールドワークを通して学んだこと・感想



LGBT に対しての関心や理解が、人数に対して追いついていない。

自分の周りに「LGBT の人がいるのか？」と問われたらたいていの人はいない」と答えるだろう。しかし本当はいるのでではなく「見えない」のであるということをおぼれてはいけない。さらに自分が LGBT であるという人のカミングアウトの現状には、家族や学校、職場でカミングアウトしているという人の割合は約 25%、LGBT の人の中で自殺を考えたことがある人が 70% と、とても多いということが現状である。そして我々はみんなアライ (Ally) にならなければならないということを考えさせられた。



### ◇ 私たち 3 班は岐阜県ユニセフ協会を訪問しました

研究テーマ: 世界の子供たち

日 時: 2019 年 8 月 1 日(木) 10:00 ~ 12:00

訪問先: 岐阜県ユニセフ協会

参加者: 鳴口隼人 野呂祥人 藤澤晃 古川愛 松田真歩 美濃羽亮佑 村瀬陽介 八木萌

### ◇ フィールドワークを通して学んだこと・感想



私たちは世界の子供たちのために働きかけている岐阜県ユニセフ協会を訪問しました。ユニセフでは栄養不足、貧困、児童労働、不衛生で困っている世界中の子供たちの支援を行っていました。例えば、病気の感染を予防するためのワクチンや栄養失調を治療するための栄養治療食を配布したり、雨水用の貯水タンクを設置したり、勉強道具や遊び道具を頑丈なジェラルミンケースに入れ支給しています。この



SDGs のロゴより

ような支援物資は子供たちにやすらぎを与える一助となっているそうです。



## 今回は、2年6組のフィールドワークの報告をします。

### ◇ 私たち4班は名古屋港管理組合を訪問しました

研究テーマ：海の豊かさを守ろう

日時：2019年8月6日(火) 10:00 ~ 12:00

訪問先：名古屋港管理組合

参加者：朝倉大介 清田渉矢 後藤榛希 澤奈都 多田大晟 服部達也 藤田遼 三重野愛加

### ◇ フィールドワークを通して学んだこと・感想



学んだことは、溶存酸素量の仕組み、国が示す溶存酸素量の厳しさを、溶存酸素量の測り方です。中でも私達が一番驚いたのは、海が汚れるのは川からくる汚水が原因ですが、川の汚水をつくり出している割合でみると、工場よりも家庭からの排水であるということです。



SDGsのロゴより

### ◇ 私たち5班は市役所を訪問しました

研究テーマ：さる

日時：2019年8月14日(水) 10:00 ~ 11:00

訪問先：関市役所

参加者：小川果枝 尾崎太喜 下村稜 富田優香 西口侑希 藤村賛 和田大輝

### ◇ フィールドワークを通して学んだこと・感想

ニホンザルは農業害獣として捕獲されているが、日本特有の個体で、絶滅の危機に瀕している。各地いろいろなところで、サル保護活動が進んでいるが、それ以上にサルは農業害獣としてのイメージが強いため、なかなか保護活動の協力を得ることができない。私たちがフィールドワークで行った、市役所の農林課の方達は、サルの駆除を行っている人達であったので、あまりサルの保護に関する話は聞けなかった。しかし、地域の農作業を行っている方との関わりが深く、協力関係がとれていると思われる。また、農業を行っている方の目線であったように思え



るため、保護活動は難しいと思った。



SDGsのロゴより